ビジネスコミュファ光
ビジネスコミュファギガ

ご利用の手引き

CONTENTS

お申込みからの流れ

お申込み

お申込みから1週間程度

1 お届けする書類や冊子・ご契約内容の確認 3 ページ

お申込みから約1～2ヶ月後

2 回線工事と機器の接続・設定 5 ページ

月　日　時　分

光ネットご利用開始

光テレビご利用開始 41 ページ

回線工事から 10 日～2週間程度
※回線工事と同日の場合もあります。

3 光電話への切替え 23 ページ

月　日　時から　時まで

光電話ご利用開始

4 ご契約回線などの確認 43 ページ

1 お届けする書類や冊子・ご契約内容の確認

お手元にお届けした書類や冊子がそろっているかご確認ください。

1 登録内容通知書　2 支払方法申込書　3 ご利用の手引き（本書）

1 登録内容通知書

ご契約の内容やビジネスコミュファギガをご利用いただくために必要な「お客さまID」などが記載されています。ご契約内容をご確認のうえ、大切に保管してください。

お客さまID・お客さまパスワード

各種お手続き、ご利用明細の確認など、ビジネスコミュファギガのお客さまサポートをご利用の際に必要です。

ご利用メニュー

お申込み内容と異なる場合は、ビジネスコミュファ光サポートデスク（0120-218-370）までご連絡ください。

インターネット接続用ID・電子メール設定用情報

インターネット接続用IDは、通常、ホームゲートウェイに自動的に設定されます。
電子メール設定用情報はメール設定時に必要な情報です。メールアドレスとメールパスワードは My コミュファ（P.43）で変更が出来ます。

オプション情報

お申込みいただいたオプション情報です。

2 支払方法申込書

お支払い方法の登録に必要な書類です。

お支払い方法のご登録・ご返送

お支払い方法は、クレジットカード払いと口座振替があります。
同封の記入例を参考に必要事項をご記入いただき、返信用封筒にてお送りください。

※クレジットカード払いもしくは口座振替の登録をされない場合は、振込用紙でのお支払いとなります。
※振込用紙でのお支払いには、「利用料金のお知らせ送付サービス（100円／月）」がかかります。

3 ご利用の手引き（本書）

お申込みからご利用開始までに必要な事項と、機器のトラブルなどでお困りのときにご覧いただきたい事項が記載されております。

ビジネスコミュファギガ 宅内設備構成について

お客さま宅内機器 接続例

ビジネスコミュファギガ
映像用回線終端装置
回線終端装置
ホームゲートウェイ
電話機
パソコン
お客さまハブ
Wi-Fi対応のパソコンなどの機器はホームゲートウェイとWi-Fi通信が可能です。
ビジネスコミュファ光テレビを利用する場合は、映像用回線終端装置を設置します。
サーバー
パソコン

※オレンジ色の文字の機器が弊社設備です。
※ビジネスコミュファ光テレビを利用する場合は、映像用回線終端装置を設置します。
※機器、配線などイラストとは一部異なる場合があります。

パソコンなどの機器の接続（セットアップ）

お手元にご用意ください

登録内容通知書

セットアップを行うパソコンなど

パソコン　パソコン　スマートフォン　タブレット

※パソコンの推奨環境をご確認ください。

必要なお客さまは以下もあわせてご用意ください。

LANケーブル

※ビジネスコミュファ光からお渡しする機器にはLANケーブル（カテゴリ5e・ストレート2m）が付属しています。ご希望の設置位置まで足りない場合はお客さまご自身でご用意ください。

電源タップ

※ご利用のメニューによって必要なコンセントの口数が異なります（最大３口）。ご確認のうえ、口数が足りない場合はお客さまご自身で電源タップなどをご用意ください。

無線LAN子機

※無線LAN機能が内蔵されていないパソコンでの無線LAN接続をご希望の場合は無線LAN子機が必要です。お客さまご自身でご用意ください。

パソコンなどの機器の接続を行います。（P.7）
インターネットはLANケーブルと無線LANでの接続ができます。

お客さま宅内に設置させていただく機器について説明いたします。

LANケーブルでの接続・配線

オフィス内

光ファイバー

光ファイバー引き込み口

映像用回線終端装置

回線終端装置

ホームゲートウェイ

電話ケーブル

電話機

無線LAN

パソコン

無線LAN

タブレット

無線LAN

スマートフォン

パソコン

LANケーブル※1

ビジネスコミュファ光テレビを利用する場合は、映像用回線終端装置を設置します。

映像用回線終端装置

電源

同軸ケーブル

回線終端装置

光ファイバー

回線終端装置

UNI

ホームゲートウェイ

電源

光ファイバー

ホームゲートウェイ

パソコン

回線終端装置

電話機

電源

※1. 付属の LAN ケーブルで対応できない場合は、カテゴリ 5e 以上に対応したものをお客さまにてご用意ください。

無線 LAN 接続の設定の前に

無線LANで接続するパソコンに、LANケーブルが接続されていないことを確認してください。
LANケーブルが接続されていると、正常に接続設定が出来ない場合があります。
無線LAN接続に必要な情報「ネットワーク名(SSID)」「暗号化キー」は、ホームゲートウェイの側面に記載されています。接続設定の際に必要となりますので、事前にご確認ください。
安全のため、原則「ctc-a-□□□□□□」または「ctc-g-□□□□□□」で始まるネットワーク名および機器側面に記載の「暗号化キー」をご利用ください。
「ctc-a-□□□□□□」が表示されない場合は、「ctc-g-□□□□□□」をご利用ください。
「暗号化キー」は大文字･小文字の区別があります。入力の際は十分にご注意ください。

※ラベルはイラストと異なる場合があります。

以下の場合もあります。

ネットワーク名	□□□□□□□□□□□
暗号化キー	□□□□□□□□□□□
プライマリSSID	□□□□□□□□□□□
暗号化キー(AES)	□□□□□□□□□□□

接続に必要な情報を控えておいてください。

SSID…ネットワーク名

5G	ctc-a-
2.4G	ctc-g-

暗号化キー（AES）…暗号化パスワード

ランプ状態の確認

ホームゲートウェイの[WAN]ポートと上記で接続した[LAN]ポートのランプ、[POWER]のランプを確認してください。

※通信の状態により点滅する場合があります。
※無線 LAN にて接続される場合、［LAN］ポートは点灯しません。

正常時のランプ状態

LAN 緑点灯

WAN 緑点灯

POWER 緑点灯

[WAN]ポートが緑色に点灯していない場合

回線終端装置、ホームゲートウェイとの接続を正しく接続してください。また、回線終端装置の電源を入れてください。

[LAN]ポートが緑色に点灯していない場合

パソコンとホームゲートウェイとの接続を正しく接続してください。また、パソコンの電源を入れてください。

[POWER]ポートが緑色に点灯していない場合

ACアダプタを正しく接続してください。

無線LANで接続する機器により設定方法が異なります。

パソコンの設定（パソコン内蔵の無線子機）

Windows 8.1/8	Windows 7	Windows Vista	Mac OS X
9ページ	11ページ	12ページ	13ページ

パソコンの設定（らくらく無線スタート対応の子機）

●無線 LAN 子機に添付の取扱説明書にしたがって設定してください。

スマートフォンの設定

iPhone (iOS 端末)	Android (Android 端末)
15ページ	17ページ

タブレットの設定

iPad (iOS 端末)	Android (Android 端末)
19ページ	21ページ

その他

●ホームゲートウェイには初期状態で、無線 LAN のセキュリティ設定（ネットワーク名、暗号化キー）が登録されています。

●ネットワーク名（SSID）と暗号化キーはホームゲートウェイ側面に記載されています。無線接続する機器に添付の取扱説明書などにしたがって設定してください。

パソコンの設定　Windows 8.1 / 8

開始

❶ 左側の画面を表示させます。
❷「設定」をクリックします。

ネットワークアイコンを選択

❶ 無線 LAN アイコンをクリックします。

ネットワーク名の選択

❶ ホームゲートウェイのネットワーク名（SSID）をクリックします。
ネットワーク名（SSID）は、8 ページの 無線 LAN 接続の設定の前に を参照してください。

ネットワークアイコンが表示されない場合

44 ページの 無線 LAN で接続できない を参照してください。

接続をクリック

❶「自動的に接続する」にチェックをいれます。
❷「接続 (C)」をクリックします。

暗号キーの入力

❶「ネットワーク セキュリティ キーを入力してください」にホームゲートウェイの暗号化キーを入力します。
暗号化キーは、8 ページの 無線 LAN 接続の設定の前に を参照してください。
❷「次へ (N)」をクリックします。

ネットワークデバイスの選択

❶「はい、共有をオンにしてデバイスに接続します」をクリックします。

接続完了

❶「接続済み」と表示されれば、設定完了です。

光ネットご利用開始　セキュリティ対策ソフト（ウイルスバスター マルチデバイス 月額版）のインストール方法については、22 ページをご覧ください。　22ページ

パソコンの設定　Windows 7

開始

❶ タスクトレイの「ネットワークアイコン」をクリックします。
❷ ホームゲートウェイのネットワーク名（SSID）をクリックします。

ネットワーク名（SSID）は、8 ページの 無線 LAN 接続の設定の前に を参照してください。

! のクリックで、ネットワークの一覧が更新されます。

ネットワークアイコンが表示されない場合

44 ページの 無線 LAN で接続できない を参照してください。

接続をクリック

❶「接続（C）」をクリックします。

暗号化キーの入力

❶「セキュリティ キー」にホームゲートウェイ暗号化キーを入力します。
暗号化キーは、8 ページの 無線 LAN 接続の設定の前に を参照してください。
❷「OK」をクリックします。

接続完了

❶「接続」と表示されれば、設定完了です。

光ネットご利用開始　セキュリティ対策ソフト（ウイルスバスター マルチデバイス 月額版）のインストール方法については、22 ページをご覧ください。

22 ページ

パソコンの設定　Windows Vista

開始

❶「スタートボタン」をクリックします。
❷「ネットワーク」を右クリックします。
❸「プロパティ（R）」をクリックします。

ネットワーク接続の選択

❶「ネットワークに接続」をクリックします。

ネットワーク名の選択

❶ ホームゲートウェイのネットワーク名（SSID）をクリックします。
ネットワーク名（SSID）は、8 ページの 無線 LAN 接続の設定の前に を参照してください。

! のクリックで、ネットワークの一覧が更新されます。

ネットワークアイコンが表示されない場合

44 ページの 無線 LAN で接続できない を参照してください。

❷「接続（O）」をクリックします。

暗号化キーの入力

❶「セキュリティ キーまたはパスフレーズ（S）」にホームゲートウェイの暗号化キーを入力します。
暗号化キーは、8 ページの 無線 LAN 接続の設定の前に を参照してください。
❷「接続」をクリックします。

インターネット接続のテスト

インターネット接続をテストしています。
しばらくお待ちください。

ネットワークの保存

❶「このネットワークを保存します（S）」にチェックが入っていることを確認します。
❷「この接続を自動的に開始します（T）」にチェックが入っていることを確認します。
❸「閉じる（L）」をクリックします。

光ネットご利用開始　セキュリティ対策ソフト（ウイルスバスター マルチデバイス 月額版）のインストール方法については、22 ページをご覧ください。

22 ページ

パソコンの設定　Mac OS X

※Mac OS X 10.9 での設定例です。他のバージョンでは一部異なる場合があります。

開始

❶ アップルマークをクリックします。
❷「システム環境設定」をクリックします。

ネットワークの設定

❶「ネットワーク」をクリックします。

Wi-Fiの有効化

❶「Wi-Fi」をクリックします。
❷「状況」が「入」となっていることを確認します。

※「状況」が「切」となっている場合は ! 部分に表示される「Wi-Fiを入にする」をクリックしてください。

❸「ネットワーク名」をクリックします。

ネットワーク名の選択

❶ ホームゲートウェイのネットワーク名（SSID）をクリックします。

ネットワーク名（SSID）は、8 ページの
無線 LAN 接続の設定の前に を参照してください。

「ワイヤレス ネットワーク接続」が表示されていない場合

44 ページの 無線 LAN で接続できない
を参照してください。

暗号化キーの入力

❶「パスワード」にホームゲートウェイの暗号化キーを入力します。

暗号化キーは、8 ページの
無線 LAN 接続の設定の前に を参照してください。

❷「接続」をクリックします。

接続完了

❶ ウィンドウ左上のボタンをクリックし、ウインドウを閉じます。

光ネットご利用開始

セキュリティ対策ソフト（ウイルスバスター マルチデバイス 月額版）のインストール方法については、22 ページをご覧ください。

22 ページ

スマートフォンの設定　iPhone（iOS 端末）

開始

❶ ホーム画面の「設定」アイコンをタップします。

Wi-Fi 設定の選択

❶「Wi-Fi」をタップします。

ネットワーク名の選択

❶「Wi-Fi」をタップし、Wi-Fi を「オン」にします。
❷「ネットワークを選択 ...」からホームゲートウェイの
ネットワーク名（SSID）をタップします。
ネットワーク名（SSID）は、8 ページの
無線 LAN 接続の設定の前に を参照してください。

暗号化キーの入力

❶「パスワード」にホームゲートウェイの暗号化キーを
入力します。
暗号化キーは、8 ページの
無線 LAN 接続の設定の前に を参照してください。
❷「接続」をタップします。

接続完了

❶ ネットワーク名にチェックが入れば、設定完了です。

スマートフォンの設定　Android（Android 端末）

開始

❶ ホーム画面の「設定」をタップします。

Wi-Fi 接続の有効化

❶ スイッチをタップし、Wi-Fi が「ON」の状態にします。
❷ 「Wi-Fi」をタップします。

ネットワーク名の選択

❶ ホームゲートウェイのネットワーク名（SSID）をタップします。

ネットワーク名（SSID）は、8 ページの 無線 LAN 接続の設定の前に を参照してください。

暗号化キーの入力

❶ 「パスワード」にホームゲートウェイの暗号化キーを入力します。

暗号化キーは、8 ページの 無線 LAN 接続の設定の前に を参照してください。

❷ 「接続」をタップします。

接続完了

❶ 「接続済み」と表示されれば、設定完了です。

光ネットご利用開始　セキュリティ対策ソフト（ウイルスバスター マルチデバイス 月額版）のインストール方法については、22 ページをご覧ください。

22 ページ

タブレットの設定　iPad(iOS 端末)

開始

❶ ホーム画面の「設定」アイコンをタップします。

ネットワーク名の選択

❶「Wi-Fi」をタップします。
❷「Wi-Fi」をタップし、Wi-Fi を「オン」にします。
❸「ネットワークを選択 ...」からホームゲートウェイのネットワーク名(SSID)をタップします。
ネットワーク名(SSID)は、8 ページの
無線 LAN 接続の設定の前に を参照してください。

暗号化キーの入力

❶「パスワード」にホームゲートウェイの暗号化キーを入力します。
暗号化キーは、8 ページの
無線 LAN 接続の設定の前に を参照してください。
❷「接続」をタップします。

接続完了

❶ ネットワーク名にチェックが入れば、設定完了です。

タブレットの設定　Android（Android 端末）

開始

❶「設定」をタップします。
ホーム画面に「設定」がない場合は、アプリ一覧から起動してください。

Wi-Fi 接続の有効化

❶ スイッチをタップし、Wi-Fi が「ON」の状態にします。
❷「Wi-Fi」をタップします。

ネットワーク名の選択

❶ ホームゲートウェイのネットワーク名（SSID）をクリックします。
ネットワーク名（SSID）は、8 ページの 無線 LAN 接続の設定の前に を参照してください。

暗号化キーの入力

❶「パスワード」にホームゲートウェイの暗号化キーを入力します。
暗号化キーは、8 ページの 無線 LAN 接続の設定の前に を参照してください。
❷「接続」をタップします。

接続完了

❶「接続済み」と表示されれば、設定完了です。

光ネットご利用開始　セキュリティ対策ソフト（ウイルスバスター マルチデバイス 月額版）のインストール方法については、22 ページをご覧ください。 22ページ

セキュリティ対策ソフト（ウイルスバスター マルチデバイス月額版）のインストール方法

①
ビジネスコミュファ光ホームページ http://business.ctc.jp/commufa/ にアクセスし、「Myコミュファ」をクリックしてください。
※お客さまのご利用環境や時期により表示される内容が異なる場合があります。

②
IDとパスワードを入力し、Myコミュファへログインします。

③
各種サービスお手続き内、光ネット「オプションを申し込み・変更する」をクリックします。

④
ウイルスバスター マルチデバイス 月額版 ライセンス1（3台版 有料）「シリアル番号を確認する」をクリックします。

⑤
英数字20文字がシリアル番号です。表示されているシリアル番号をクリックすると、インストール手順が表示されます。画面の案内の手順に従い、インストール作業を行います。

※画像はイメージです。 2015年2月現在

3 光電話への切替え

光電話を使用されるお客さまは、以下の設定･接続をおこなってください。

1 ホームゲートウェイと電話機の接続

電話機をホームゲートウェイの［電話1］または［電話2］ポートへ接続してください。

※プラスナンバーをお申し込みのお客さまは、第 1 電話番号でご利用いただく電話機を［電話 1］ポートへ、第 2 電話番号でご利用いただく電話機を［電話 2］ポートへ接続してください。

つなぎかえる

ホームゲートウェイ

2 光電話の接続確認

「1519」(ガイダンス接続番号)へダイヤルしていただくことで、正しく接続ができたかご確認いただけます。
「お客さまよりお申し込みいただきましたＩＰ電話サービスの開通試験は完了いたしました。」
とガイダンスが流れますと正常な状態です。
ガイダンスが流れない場合は、電話機とホームゲートウェイの[電話1][電話2]ポートの接続をご確認いただくか、ビジネスコミュファ光サポートデスク(0120−218−370)までお電話ください。

電話番号の継続利用をされないお客さま

光電話ご利用開始

電話番号の継続利用(番号ポータビリティー)をされるお客さまは 3 へお進みください。

3 現在の契約内容の確認

電話番号の継続利用(番号ポータビリティー)をされるお客さま

番号ポータビリティー実施日までは、現在ご利用中の電話回線を引き続きご利用ください。**お客さま自身で電話回線の休止・解約手続きを行わないでください。**現在の電話番号を継続利用できなくなることがあります。

番号ポータビリティーお手続きの際に、**現在ご利用中の電話回線についてご契約内容を確認**させていただく場合があります。

4 番号ポータビリティー実施日のお知らせ

電話番号の継続利用(番号ポータビリティー)をされるお客さま

回線工事当日に回線工事担当者から番号ポータビリティー実施日をお知らせします。

回線工事当日に番号ポータビリティー実施日をお知らせできない場合や、ビジネスコミュファ光をご利用中で新たにビジネスコミュファ光電話をお申し込みの場合

ビジネスコミュファ光サポートデスク 0120−218−370 へダイヤルしてください。オペレーターにつながりますので、番号ポータビリティー実施日を調整してください。

番号ポータビリティー
申込電話番号

ビジネスコミュファ光サポートデスク
0120−218−370
受付時間　平日9:00～19:00
(土･日･祝日および年末年始を除く)

※番号ポータビリティー実施日は通常回線工事から約10日～2週間後となります。
※プラスナンバーをお申し込みで 2 番号とも NTT 電話番号を継続利用いただくお客さまは、どちらかの電話機からお電話いただければ、両番号の切替日を調整いただけます。

5 電話機をもとの電話回線にもどす

電話番号の継続利用(番号ポータビリティー)をされるお客さま

ホームゲートウェイから電話機コードを外し、もとのモジュラジャックもしくは装置につなぎ直してください。

壁のモジュラジャックや現在ご利用の電話用装置

つなぎかえる

ホームゲートウェイ

6 電話機とホームゲートウェイとの接続

電話番号の継続利用(番号ポータビリティー)をされるお客さま

4 の番号ポータビリティー実施日に実施してください。

番号ポータビリティーの実施時間になりましたら、電話機をホームゲートウェイに接続し、光電話の発着信ができることを確認してください。

※光電話の発着信ができない場合は、お手持ちの携帯電話などでビジネスコミュファ光サポートデスク（0120-218-370）へご連絡ください。
※切替前の電話回線はご利用できなくなっております。
※市外局番や携帯電話へ発信できない場合、電話機などの ACR ／ LCR 機能・携帯通話設定機能が有効になっている可能性があります。詳しくは、ビジネスコミュファ光ホームページ（http://business.ctc.jp/commufa）にてご確認ください。

つなぎかえる

ホームゲートウェイ

電話番号の継続利用をされるお客さま(番号ポータビリティー)

光電話ご利用開始

発信者番号通知サービス

サービス内容

発信時に相手先へ発信者(お客さま)の電話番号を通知するサービスです。
発信者番号通知サービスをお申し込みされた場合、相手先にお客さまの電話番号が表示されます。

※相手先が弊社の発信者番号表示サービスに相当するサービスを利用していて、相手先の電話機が電話番号表示機能を保有している場合に限ります。

ご利用方法

発信者番号通知サービスを『利用する』でお申し込みの場合

番号を通知する場合
① 受話器を上げ、「ツー」という音が聞こえたら ② 相手の電話番号をダイヤルしてください ③ 相手先にお客さまの電話番号が表示されます

番号を通知しない場合
① 受話器を上げ、「ツー」という音が聞こえたら ② 最初に ① ⑧ ④ をダイヤルしてから 相手先の電話番号をダイヤルしてください ③ 相手先にお客さまの電話番号が表示されません (『非通知』と表示されます)

発信者番号通知サービス	ダイヤル方法	相手先の表示
利用する	相手先の電話番号	お客さま電話番号が表示されます 表示例)『052-XXX-○○○○』
	① ⑧ ④ ＋ 相手先の電話番号	お客さま電話番号が表示されません 表示例)『非通知』
利用しない	相手先の電話番号	お客さま電話番号が表示されません 表示例)『非通知』
	① ⑧ ⑥ ＋ 相手先の電話番号	お客さま電話番号が表示されます 表示例)『052-XXX-○○○○』

注意事項

- 「プラスナンバー」と併せてご利用の場合、それぞれの電話番号ともに本サービスが適用されます。

発信者番号表示サービス

サービス内容

電話に出る前に、電話をかけてきた相手の電話番号をナンバー・ディスプレイ対応の電話機などのディスプレイに表示させるサービスです。

ご利用方法

電話機等でナンバー・ディスプレイの設定が「OFF」になっている場合は「ON」にしてください。

※設定方法は電話機の取扱説明書をご覧いただくか、メーカーにお問合せください。

電話番号通知状況(発信側)		通信機器への表示内容(着信側)
「通知」の場合	一般電話 INSネット発信	例)『052-XXX-○○○○』
	公衆電話発信	『公衆電話』『コウシュウデンワ』『C』
「非通知」の場合		『非通知』『ヒツウチ』『P』
国際電話で番号を通知できない場合		『表示圏外』『ヒョウジケンガイ』『O』『S』

※電話機によって表示が異なる場合があります。

注意事項

- 発信者番号を表示するには、ナンバー・ディスプレイに対応した電話機およびその設定が必要です。
- 電話番号を通知できない公衆電話や国際電話(一部除く)からの着信については、電話番号が表示されません。
- 表示された電話番号に折り返し電話をかけてもつながらない場合があります。
- 総務省の定める「発信者情報通知サービスの利用における発信者個人情報の保護に関するガイドライン」を遵守してご利用願います。
- 「プラスナンバー」と併せてご利用の場合、それぞれの電話番号ともに本サービスが適用されます。

※ナンバー・ディスプレイはNTT東日本・NTT西日本の登録商標です。

暗証番号の変更

サービス内容

非通知着信拒否サービス・転送電話サービス・転送電話選択サービスを設定いただくためには、８桁の暗証番号が必要となります。
ご契約時は、ビジネスコミュファギガの「お客さまID」の下８桁番号に設定されております。

例　「お客さまID」が 1234567890 のお客さまの場合、
ご契約時は、34567890 が暗証番号として設定されております。

◆暗証番号はお客さま任意の番号に変更していただくことができます。

※電話機の回線種別をプッシュ（PB）に設定してください。
※ビジネスホンやPBXをご利用の場合は、外線発信特番（0など）が必要となる場合があります。

ご利用方法

暗証番号の変更
（転送電話サービスご契約者さま）

① 受話器を上げ、「ツー」という音が聞こえたら 1 4 9 2 をダイヤルしてください
② ご契約の電話番号を市外局番から入力し、最後に # を押してください
③ 現在の暗証番号を入力した後 # を押し、ガイダンスの後に 4 を押し、さらにガイダンスの後に 3 を押してください
④ 新しい暗証番号を入力し、最後に # を押してください
⑤ 間違いがなければ 1 を押してください
⑥ ガイダンスを確認して、電話をお切りください

暗証番号の変更
（非通知着信拒否サービスご契約者さま）

① 受話器を上げ、「ツー」という音が聞こえたら 1 4 9 8 をダイヤルしてください
② ご契約の電話番号を市外局番から入力し、最後に # を押してください
③ 現在の暗証番号を入力した後 # を押し、ガイダンスの後に 3 を押してください
④ 新しい暗証番号を入力し、最後に # を押してください
⑤ 間違いがなければ 1 を押してください
⑥ ガイダンスを確認して、電話をお切りください

※転送電話サービス、非通知着信拒否サービス両方のご契約者さまは上記どちらの方法でもご利用いただけます。

非通知着信拒否サービス

サービス内容

電話番号を通知しないでかけてきた相手に対し、電話番号を通知してかけ直すようメッセージ*を流し、着信を拒否するサービスです。メッセージ応答中には、かけてきた相手に通常の通話料金がかかります。
※本サービスのご利用には、「発信者番号表示サービス」（P. 26）を併せてご契約いただく必要があります。

*相手に流れるメッセージ
「恐れ入りますが、お客さまの電話番号を通知しておかけ直しください。
相手先の番号の前に186をつけてダイヤルすると電話番号を通知することが可能になります。」

…………
非通知で発信

ご利用方法

お申込み時はサービス停止状態に設定されています。ご利用いただく際には電話番号単位にサービス開始の操作をしてください。
※電話機の回線種別をプッシュ（PB）に設定してください。
※ビジネスホンやPBXをご利用の場合は、外線発信特番（0など）が必要となる場合があります。

サービスの開始 ／ 一時停止

① 受話器を上げ、「ツー」という音が聞こえたら 1 4 9 8 をダイヤルしてください
② 設定したい電話番号を市外局番から入力し、最後に # を押してください
③ 暗証番号を入力し、最後に # を押してください
④ サービスを開始する場合は 1 、サービスを停止する場合は 0 を押してください
⑤ ガイダンスを確認して、電話をお切りください

☞ 暗証番号の変更についてはP. 27 をご覧ください。

注意事項

- 本サービスのご利用には「発信者番号表示サービス」を併せてご契約いただく必要があります。
- 非通知着信拒否サービスによりメッセージ応答した場合は、電話機へ着信しません。（着信音は鳴りません。）
- 電話番号を通知できない公衆電話や国際電話（一部除く）からの着信については、本サービスは機能せず、着信します。
- 「転送電話サービス」と同時にご利用の場合、非通知での着信は転送されません。（非通知着信拒否のメッセージが流れます）
- 「プラスナンバー」と併せてご利用の場合、それぞれの電話番号ともに本サービスが適用されます。
- 「プラスナンバー」と併せてご利用の場合、サービスの開始・一時停止の操作は電話番号ごとに必要です。

転送電話サービス（1／4）

サービス内容

かかってきた電話を、あらかじめ指定した電話番号に自動的に転送するサービスです。
転送先は4件まで登録可能で、転送条件も4パターンからお選びいただけます。

※「プラスナンバー」を同時にご利用の場合、転送元の電話番号はすべて第一電話番号となります。

① 無条件転送

着信した電話を転送元の電話機を呼び出さずに、転送先に直接転送します。

② 無応答時転送

❶転送元の電話を呼び出した後、設定された呼出時間内に応答しない場合に転送します。

※呼出時間は、1～60秒の間で設定できます。

※無応答時転送で設定した呼出時間と着信側の鳴動時間にずれが生じる場合があります。

❷ホームゲートウェイの電源がOFFになっている場合も転送されます。

③ 話中時転送

お客さまが通話中の場合のみ転送します。

転送電話サービス（2／4）

前ページからの続き

④ 話中時転送＋無応答時転送

お客さまが通話中の場合、または設定した呼出時間内に応答しない場合に転送します。

設定方法

お申し込み時はサービス停止状態に設定されています。
ご利用いただく際には電話番号単位にサービス開始の操作をしてください。

※電話機の回線種別をプッシュ（PB）に設定してください。

サービスの開始 ／ 一時停止

① 受話器を上げ、「ツー」という音が聞こえたら 1 4 9 2 をダイヤルしてください

② 設定したい電話番号を市外局番から入力し、最後に # を押してください

③ 暗証番号を入力し、最後に # を押してください

④ サービスを開始する場合は 1 、サービスを停止する場合は 0 を押してください

⑤ ガイダンスを確認して、電話をお切りください

転送先【第1転送先】電話番号の登録

① 受話器を上げ、「ツー」という音が聞こえたら 1 4 9 2 をダイヤルしてください

② 設定したい電話番号を市外局番から入力し、最後に # を押してください

③ 暗証番号を入力した後 # を押し、ガイダンスの後に 2 を押してください

④ 第1転送先の電話番号を市外局番から入力し、最後に # を押してください

⑤ 間違いがなければ 1 を押してください

⑥ ガイダンスを確認して、電話をお切りください

前ページからの続き

呼出時間の設定

① 受話器を上げ、「ツー」という音が聞こえたら 1 4 9 2 をダイヤルしてください
② 設定したい電話番号を市外局番から入力し、最後に # を押してください
③ 暗証番号を入力した後 # を押し、ガイダンスの後に 3 を押してください
④ 呼出時間を1～60（秒）の範囲で入力し、最後に # を押してください。
⑤ 間違いがなければ 1 を押してください
⑥ ガイダンスを確認して、電話をお切りください

転送先【第1～4リスト転送先】電話番号の登録

① 受話器を上げ、「ツー」という音が聞こえたら 1 4 9 2 をダイヤルしてください
② 設定したい電話番号を市外局番から入力し、最後に # を押してください
③ 暗証番号を入力した後 # を押し、ガイダンスの後に 4 を押し、さらにガイダンスの後に 0 を押してください
④ 登録先1～4を選択してください
⑤ 転送先の電話番号を市外局番から入力し、最後に # を押してください
⑥ 間違いがなければ 1 を押してください
⑥ ガイダンスを確認して、電話をお切りください

転送先の指定

① 受話器を上げ、「ツー」という音が聞こえたら 1 4 9 2 をダイヤルしてください
② 設定したい電話番号を市外局番から入力し、最後に # を押してください
③ 暗証番号を入力した後 # を押し、ガイダンスの後に 4 を押し、さらにガイダンスの後に 1 を押してください
④ 転送先1～4を選択してください
⑤ 間違いがなければ 1 を押してください
⑥ ガイダンスを確認して、電話をお切りください

転送条件の設定

① 受話器を上げ、「ツー」という音が聞こえたら 1 4 9 2 をダイヤルしてください
② 設定したい電話番号を市外局番から入力し、最後に # を押してください
③ 暗証番号を入力した後 # を押し、ガイダンスの後に 4 を押し、さらにガイダンスの後に 2 を押してください
④ 転送条件を選択してください
1 無条件転送　2 無応答時転送
3 話中時転送　4 話中時転送＋無応答時転送
※お申し込み時は「無条件転送」に設定されています
☞ 転送条件の詳しい説明はP. 29.30 をご覧ください
⑤ 間違いがなければ 1 を押してください
⑥ ガイダンスを確認して、電話をお切りください

転送先電話番号の確認

① 受話器を上げ、「ツー」という音が聞こえたら 1 4 9 2 をダイヤルしてください
② 確認したい電話番号を市外局番から入力し、最後に # を押してください
③ 暗証番号を入力した後 # を押し、ガイダンスの後に 8 を押し、さらにガイダンスの後に 0 を押してください
④ ガイダンスを確認して、電話をお切りください

転送条件の確認

① 受話器を上げ、「ツー」という音が聞こえたら 1 4 9 2 をダイヤルしてください
② 確認したい電話番号を市外局番から入力し、最後に # を押してください
③ 暗証番号を入力した後 # を押し、ガイダンスの後に 8 を押し、さらにガイダンスの後に 1 を押してください
④ ガイダンスを確認して、電話をお切りください

前ページからの続き

外出先からの設定方法

ご利用いただく際は電話番号単位にサービス開始の操作をしてください。
※電話機の回線種別をプッシュ（PB）に設定してください。

サービスの開始 ／ 一時停止

① 受話器を上げ、「ツー」という音が聞こえたら
リモートコントロール用 アクセス番号
050−7770−0142
をダイヤルしてください
② 設定したい電話番号を市外局番から入力し、最後に # を押してください
③ 暗証番号を入力し、最後に # を押してください
④ サービスを開始する場合は 1 、サービスを停止する場合は 0 を押してください
⑤ ガイダンスを確認して、電話をお切りください

転送先の指定

① 受話器を上げ、「ツー」という音が聞こえたら
リモートコントロール用 アクセス番号
050−7770−0142
をダイヤルしてください
② 設定したい電話番号を市外局番から入力し、最後に # を押してください
③ 暗証番号を入力した後 # を押し、ガイダンスの後に 4 を押し、さらにガイダンスの後に 1 を押してください
④ 転送先１～４を選択してください
⑤ 間違いがなければ 1 を押してください
⑥ ガイダンスを確認して、電話をお切りください

注意事項

- 発信者からご契約者さま（ビジネスコミュファ光電話）までの通話料金は発信者の負担となります。
また、ご契約者さま（ビジネスコミュファ光電話）から転送先までの通話料金はご契約者さまの負担となります。
- ご契約のビジネスコミュファ光電話からの「転送電話サービス」の開始・停止などの設定操作には通話料金は発生しません。
- ビジネスコミュファ光電話以外からのリモート操作には通常の通話料金が必要です。
- 設定可能な転送先は、日本国内の携帯電話・PHSおよび固定電話となります。
- ビジネスコミュファ光電話を他の電話からの転送先に設定した場合、そのビジネスコミュファ光電話からさらに他の電話に転送することはできません。転送設定を行った場合は、次のような動作をします。
・無条件転送：着信します。
・話中時転送：発信者に話中音が流れます。
・無応答時転送：呼び出した場合は、転送されず呼び出し続けます。
電源が切れている場合は、発信者に話中音またはアナウンスが流れます。
- 「非通知着信拒否サービス」と同時にご利用の場合、非通知での着信は転送されません。（非通知拒否着信のメッセージが流れます。）
- 「プラスナンバー」と同時にご利用の場合、電話番号ごとにお申し込みが必要です。

転送電話選択サービス（1／2）

サービス内容

あらかじめ登録した電話番号からの着信について「転送する」か「着信する」かを選択するサービスです。
30件の電話番号を登録可能です。
ビジネスコミュファ光電話以外の電話機からも転送電話選択サービスのリモート操作が可能です。
※ご利用には転送電話サービスの契約が必要です。

転送
発信元 A
発信元 B

設定方法

お申し込み時はサービス停止状態に設定されています。ご利用いただく際には電話番号単位にサービス開始の操作をしてください。
※電話機の回線種別をプッシュ（PB）に設定してください。

サービスの開始 ／ 一時停止

① 受話器を上げ、「ツー」という音が聞こえたら 1 4 9 7 をダイヤルしてください

② 設定したい電話番号を市外局番から入力し、最後に # を押してください

③ 暗証番号を入力し、最後に # を押してください

④ 転送設定を開始する場合は 1 、着信設定を開始する場合は 2 、サービスを停止する場合は 0 を押してください

⑤ ガイダンスを確認して、電話をお切りください

電話番号の登録

① 受話器を上げ、「ツー」という音が聞こえたら 1 4 9 7 をダイヤルしてください

② 設定したい電話番号を市外局番から入力し、最後に # を押してください

③ 暗証番号を入力した後 # を押し、ガイダンスの後に 3 を押してください

④ 登録する電話番号を市外局番から入力し、最後に # を押してください

⑤ 間違いがなければ 1 を押してください

⑥ ガイダンスを確認して、電話をお切りください

注意事項

- 本サービスのご利用には、「転送電話サービス」を併せてご契約いただく必要があります。
- 発信者からご契約者さま（ビジネスコミュファ光電話）までの通話料金は発信者の負担となります。
  また、ご契約者さま（ビジネスコミュファ光電話）から転送先までの通話料金はご契約者さまの負担となります。
- ご契約のビジネスコミュファ光電話からの転送電話サービスの開始・停止等の設定操作に通話料金は発生しません。
- ビジネスコミュファ光電話以外のリモート設定には通常の通話料金が必要です。
- 設定可能な転送先は、日本国内の携帯電話・PHSおよび固定電話となります。
- 「転送電話サービス（P.32）」の注意事項もご確認ください。

転送電話選択サービス（2／2）

前ページからの続き

設定方法

電話番号の削除

① 受話器を上げ、「ツー」という音が聞こえたら 1 4 9 7 をダイヤルしてください

② 設定したい電話番号を市外局番から入力し、最後に # を押してください

③ 暗証番号を入力した後 # を押し、ガイダンスの後に 4 を押してください

④ 削除する電話番号を市外局番から入力し、最後に # を押してください

⑤ 間違いがなければ 1 を押してください

⑥ガイダンスを確認して、電話をお切りください

転送電話番号の登録確認

① 受話器を上げ、「ツー」という音が聞こえたら 1 4 9 7 をダイヤルしてください

② 確認したい電話番号を市外局番から入力し、最後に # を押してください

③ 暗証番号を入力した後 # を押し、ガイダンスの後に 8 を押し、さらにガイダンスの後に 0 を押してください

④ ガイダンスを確認して、電話をお切りください

外出先からの設定方法

ご利用いただく際は電話番号単位にサービス開始の操作をしてください。
※電話機の回線種別をプッシュ（PB）に設定してください。

サービスの開始 ／ 一時停止

① 受話器を上げ、「ツー」という音が聞こえたら

リモートコントロール用 アクセス番号
050−7770−0147
をダイヤルしてください

② 設定したい電話番号を市外局番から入力し、最後に # を押してください

③ 暗証番号を入力し、最後に # を押してください

④ 転送設定を開始する場合は 1 、着信設定を開始する場合は 2 、サービスを停止する場合は 0 を押してください

⑤ ガイダンスを確認して、電話をお切りください

割込電話サービス（1／3）

サービス内容

通話中に他の相手から着信があった場合に、電話機のフック操作で通話中の相手を一時保留にして、あとからかけてきた相手と通話ができるサービスです。
再度フック操作を行うことで、元の相手に切替えて通話することができます。

フック操作とは？
フックスイッチ（受話器を置くところ）を軽く押す操作です。
電話機に「キャッチ」「フラッシュ」などのボタンがある場合は、そのボタンを押すとフック操作ができます。

操作方法

● 通話中の相手を保留にして、割込電話に出たいとき

① A さんとの通話中に B さんから電話がかかってくると「ツー・ププッ・ププッ」と受話器から信号音が流れます。

② フック操作を行うと、B さんと通話ができます。その間 A さんは保留の状態になります。

割込電話サービス（2／3）

前ページからの続き

③ B さんとの通話が終了したら、再度フック操作を行ってください。再び A さんと通話ができます。

● 通話を終了し、割込電話に出たいとき

① A さんとの通話中に B さんから電話がかかってくると「ツー・ププッ・ププッ」と受話器から信号音が流れます。
② 受話器を置き A さんとの通話を終了します。
③ すぐに電話の呼出し音が鳴りますので受話器を取れば、B さんと通話ができます。

割込電話サービス（3 ／ 3）

前ページからの続き

注意事項

- フックスイッチ（受話器を置くところ）を長く押し続けると、通話が切断される場合があります。
- 右のような場合、割込電話がかかってきても通信音が流れません。
- 右のような状態で電話がかかってきた場合、割込電話サービスは機能せず、電話をかけてきた相手には話中音（プー・プー）が流れます。
  - 発信音（プー）が流れているとき
  - 相手をダイヤル中のとき
  - 相手を呼出し中（プルルルル…）のとき
- 通話中に割込電話に出られて最初の通話相手にお待ちいただいている間の通話料は、お客さまから電話をかけた場合はお客さまの負担、相手からかかってきた場合は相手の負担となります。
- ビジネスコミュファ光電話ご利用開始後のお申し込み・解除には、ホームゲートウェイの設定を有効にする操作が必要です。

他の付加サービスと併用する場合の注意事項

サービス名		動 作
転送電話サービス	無条件転送	割込電話への応答の有無にかかわらず通知されません。
	話中時転送	割込電話サービスが機能します。 フック操作を行なうことで、後からかかってきた電話に出ることができます。 ●2 着信目は、割込電話サービスが機能します。 ●3 着信目は、転送電話サービスが機能します。
	無応答時転送	割込電話サービスが機能します。 フック操作を行なうことで、後からかかってきた電話に出ることができます。 ●設定された呼び出し時間内に応答しない場合、設定された転送先へ転送されます。
非通知着信拒否サービス		非通知着信拒否サービスをご利用中に、非通知で電話がかかってきた場合は割込みされず、相手には案内ガイダンスが流れます。
迷惑電話拒否サービス		ご利用中に、登録されている電話番号からかかってきた場合、割込電話サービスは機能しません。相手に「迷惑電話拒否サービス」のメッセージが流れます。
プラスナンバー		ご使用の 2 つの電話機ともに割込電話サービスが適用されます。
プラスチャネル		

迷惑電話拒否サービス

サービス内容

迷惑電話を受けた直後に、お客さまが電話機から登録操作を行うことにより、以後その電話番号からかかってきた場合には、着信音が鳴ることなくお客さまに代わって自動的に以下のメッセージ*で応答するサービスです。
電話番号が非通知でも、登録・拒否できます。30 件まで登録が可能です。

設定方法

※電話機の回線種別をプッシュ（PB）に設定してください。

迷惑リストへの登録

① ④ ④ ▶ ガイダンスのあと ② ▶ ガイダンスのあと電話を切る

最新登録番号の解除

① ④ ④ ▶ ガイダンスのあと ③ ▶ ガイダンスのあと電話を切る

登録番号の一括解除

① ④ ④ ▶ ガイダンスのあと ⑨ ▶ ガイダンスのあと電話を切る

注意事項

- 迷惑電話拒否サービスの登録は、利用する電話機で行なってください。
- メッセージによる応答時も、発信者に通話料がかかります。
- 電話番号を通知できない公衆電話や国際電話（一部除く）からの着信については、迷惑電話拒否サービスは機能せず、着信します。
- 迷惑リストへの登録が 30 件を超える場合、古い登録電話番号から自動的に解除されます。

他の付加サービスと併用する場合の注意事項

サービス名	注意事項
非通知着信拒否サービス	迷惑電話拒否サービスに登録されている電話番号から、非通知で着信があった場合、迷惑電話拒否サービスのメッセージが流れます。
転送電話サービス 転送電話選択サービス	迷惑電話拒否サービスに登録されている電話番号から着信があった場合、電話は転送されず迷惑電話拒否サービスのメッセージが流れます。
割込電話サービス	通話中に迷惑電話拒否サービスに登録されている電話番号から着信があった場合、割込電話サービスは機能せず、迷惑電話拒否サービスのメッセージが流れます。
プラスナンバー	電話番号毎にお申し込みが必要です。月額料金も電話番号毎に必要となります。

その他の付加サービスのご案内

プラスナンバー（追加番号サービス）

複数の電話番号が利用可能となるサービスです。
お客さまのご利用用途に応じて、最大2番号まで電話番号をご利用いただけます。

※番号ポータビリティーをご利用の場合、別途工事費用が必要です。

プラスチャネル（複数チャネルサービス）

複数回線分の同時発着信が可能となるサービスです。
最大2チャネルまでご利用いただけます。

【参考】電話番号などの入力を省略した設定操作一覧表

設定方法

付加サービスの設定変更には、電話番号・暗証番号を入力せずに行う方法があります。
発信者番号として通知する番号に対して電話番号・暗証番号を入力しない以下の操作が可能となります。

※発信者番号として通知しない電話番号の設定変更は、発信者番号通知サービス（P.25）記載の手順（電話番号・暗証番号入力が必要）で行ってください。

サービス名	操作方法		
非通知着信拒否サービス	1 4 8 ▶ ガイダンスのあと	サービスの開始	1 ▶ 電話を切る
		サービスの停止	0 ▶ 電話を切る
転送電話サービス	1 4 2 ▶ ガイダンスのあと	サービスの開始	1 ▶ 電話を切る
		サービスの停止	0 ▶ 電話を切る
	1 4 2 ▶ ガイダンスのあと	転送先（第１転送先）電話番号の登録	2 ▶ 第１転送先電話番号を入力後 # ▶ 間違いがなければ 1 ▶ 電話を切る
	1 4 2 ▶ ガイダンスのあと	呼出時間（数秒）の設定	3 ▶ 呼出秒数を 1 ～ 6 0 の間で入力後 # ▶ 間違いがなければ 1 ▶ 電話を切る
	1 4 2 ▶ ガイダンスのあと 4 ▶	転送先電話番号の登録	0 ▶ 転送先 1 ～ 4 を選択 ▶ 転送先電話番号入力後 # ▶ 間違いがなければ 1 ▶ 電話を切る
		転送先指定の登録	1 ▶ 転送先 1 ～ 4 を選択 ▶ 間違いがなければ 1 ▶ 電話を切る
		転送条件の設定（無条件転送）	2 ▶ 1 （無条件転送） ▶ 間違いがなければ 1 ▶ 電話を切る
		転送条件の設定（無応答時転送）	2 ▶ 2 （無応答時転送） ▶ 間違いがなければ 1 ▶ 電話を切る
		転送条件の設定（話中時転送）	2 ▶ 3 （話中時転送） ▶ 間違いがなければ 1 ▶ 電話を切る
		転送条件の設定（話中時転送 ＋ 無応答時転送）	2 ▶ 4 （話中時転送 ＋ 無応答時転送） ▶ 間違いがなければ 1 ▶ 電話を切る
		リモート操作用暗証番号の設定	3 ▶ 暗証番号を６～８桁で入力し最後に # ▶ 間違いがなければ 1 ▶ 電話を切る
	1 4 2 ▶ ガイダンスのあと 8 ▶	転送先電話番号の確認	1 ▶ 電話を切る
		転送条件の確認	0 ▶ 電話を切る
転送電話選択サービス	1 4 7 ▶ ガイダンスのあと	転送設定の開始	1 ▶ 電話を切る
		着信設定の開始	2 ▶ 電話を切る
		サービスの停止	0 ▶ 電話を切る
	1 4 7 ▶ ガイダンスのあと	転送先電話番号の登録	3 ▶ 登録する電話番号を入力後 # ▶ 間違いがなければ 1 ▶ 電話を切る
		電話番号の削除	4 ▶ 登録する電話番号を入力後 # ▶ 間違いがなければ 1 ▶ 電話を切る
	1 4 7 ▶ ガイダンスのあと	登録内容の確認	8 ▶ 電話を切る

※電話機の回線種別をプッシュ（PB）に設定してください。

※ビジネスホンやPBXをご利用の場合は、外線発信特番（0など）が必要となる場合があります。詳細はお客さま設備を保守している保守業者にお問合せください。

視聴可能チャンネルについて

地上デジタル

愛知県	【ch1】東海テレビ 【ch2】NHK Eテレ 【ch3】NHK総合（名古屋） 【ch4】中京テレビ 【ch5】CBCテレビ 【ch6】メ〜テレ 【ch7】三重テレビ※1 【ch10】テレビ愛知
岐阜県	【ch1】東海テレビ 【ch2】NHK Eテレ 【ch3】NHK総合（岐阜） 【ch4】中京テレビ 【ch5】CBCテレビ 【ch6】メ〜テレ 【ch8】ぎふチャン 【ch10】テレビ愛知※2
三重県（伊賀市･名張市を除く）	【ch1】東海テレビ 【ch2】NHK Eテレ 【ch3】NHK総合（津） 【ch4】中京テレビ 【ch5】CBCテレビ 【ch6】メ〜テレ 【ch7】三重テレビ 【ch8】NHK 総合（名古屋）※3 【ch10】テレビ愛知※3
静岡県	【ch1】NHK総合（静岡） 【ch2】NHK Eテレ 【ch4】だいいちテレビ 【ch5】あさひテレビ 【ch6】SBSテレビ 【ch8】テレビ静岡

BS デジタル　愛知県、岐阜県、三重県 (伊賀市、名張市を除く)、静岡県

公共放送	【ch101】NHK BS1 【ch103】NHK BSプレミアム
無料放送	【ch141】BS 日テレ 【ch151】BS 朝日 【ch161】BS-TBS 【ch171】BS ジャパン 【ch181】BSフジ 【ch211】BS11 【ch222】TwellV（トゥエルビ） 【ch231,232,233】放送大学 【ch258】Dlife 【ch531】放送大学（独立音声） 【ch910】ウェザーニュース（独立データ）
有料放送★	【ch191】WOWOWプライム 【ch192】WOWOWライブ 【ch193】WOWOWシネマ 【ch200】スターチャンネル1※4※5 【ch201】スターチャンネル2※4※5 【ch202】スターチャンネル3※4※5 【ch234】グリーンチャンネル※4※6 【ch236】BSアニマックス※4 【ch238】FOX bs238※4 【ch241】BS スカパー!※7 【ch242】J SPORTS 1※4 【ch243】J SPORTS 2※4 【ch244】J SPORTS 3※4 【ch245】J SPORTS 4※4 【ch251】BS釣りビジョン※4 【ch252】IMAGICA BS※4 【ch255】日本映画専用チャンネル※4 【ch256】ディズニー・チャンネル※4

※1 岡崎市、豊橋市、豊川市、田原市、新城市、蒲郡市、幸田町の全域および安城市、西尾市の一部では視聴できません。
　詳細は、ビジネスコミュファ光ホームページのエリアチェックでご確認ください。
※2 関市、瑞浪市、御嵩町、土岐市、恵那市、中津川市の全域および岐阜市の一部では視聴できません。
※3 伊勢市、鳥羽市、玉城市、明和町では視聴できません。
※4 別途、スカパー！の加入料金と月額基本料が必要となります。
※5 ビジネスコミュファ光テレビでは、スターチャンネルをおトクにご利用できるオプション（月額料金 2,000 円 /B-CAS カード単位）を取り扱いしています。この場合、スカパー！の加入料金と月額料金は不要です。お申し込みは、ビジネスコミュファ光テレビ開通後、My コミュファ (https://welcome.commufa.jp/commufa/) より行ってください。
※6 一部番組が有料となります。
※7 スカパー！チャンネルなどの契約者は無料です。

● NHK との受信契約は放送法に基づき、NHK とお客さまとの別途の契約になります。
ビジネスコミュファ光テレビでは、おトクで便利な NHK 衛星放送受信料「団体一括支払」を取り扱いしています。

2014 年 12 月現在

★BS デジタルの有料放送は、別途各放送サービス事業者との契約（B-CAS カード単位）および個別の視聴料金が必要となります。
詳しくはコチラをご覧ください｜社団法人デジタル放送推進協会ホームページ　http://www.dpa.or.jp/

NHK衛星受信料「団体一括支払」について　光テレビをお申し込みのお客さま

日本放送協会（以下、NHK）との放送受信契約に基づくNHK衛星受信料をビジネスコミュファ光テレビの料金とあわせてお支払いいただけ、更にNHK衛星受信料が年間最大4,440円もお得になるサービスです。

たとえば、NHK に直接お支払（継続振込 / 2 ヶ月払）の方が「団体一括支払」（12 ヶ月前払）にすると･･･

2ヶ月払年間合計 27,360円
1回あたり 4,560円×6回

「団体一括支払」の 12 ヶ月前払にすることで
年間最大 4,440円 おトク！

12ヶ月前払 22,920円

NHK 衛星受信料 支払コース別 比較表

お支払コース		2ヶ月払		6ヶ月前払		12ヶ月前払
		1回あたり（×6回）	年間合計	1回あたり（×2回）	年間合計	
（通常）NHKに直接お支払する場合	口座・クレジット	4,460円	26,760円	12,730円	25,460円	24,770円
	継続振込など	4,560円	27,360円	13,015円	26,030円	25,320円
「団体一括支払」の場合		4,160円	24,960円	11,815円	23,630円	22,920円
割引額		年間で最大 2,400円おトク！		年間で最大 2,400円おトク！		年間で最大 2,400円おトク！

※NHK 衛星受信料には消費税 8%を含みます。

NHK 衛星受信料「団体一括支払」のお申し込み方法

「NHK衛星受信料「団体一括支払」利用申込書　兼　衛星放送受信契約書」に必要事項をご記入･ご捺印のうえ、ご返送ください。 現在NHK放送受信契約（衛星契約）を締結されていない場合、返送いただく申込書をもって、契約締結となります。地上契約を締結されている場合は、衛星契約への変更となります。

注意事項

● NHK「団体一括支払」をご利用いただけるお客さまは、ビジネスコミュファ光テレビご契約者さまに限ります。
● NHK「団体一括支払」のお支払い方法はクレジットカードまたは、口座振替に限ります。
● NHK衛星受信料には、地上受信料も含みます。
● NHK衛星受信料は、お申し込み受理後、各偶数月からご希望の「お支払コース」により、振り替えさせていただきます。ただし、NHK衛星受信料を前払いされているお客さまには、原則として前払い期間終了後から「団体一括支払」による受信料割引が適用されます。
● 事務処理の都合により、お申し込み受理後の各偶数月から振替ができない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
● NHK「団体一括支払」の領収書は発行いたしません。
● お支払額は「My コミュファ」にてご確認ください。
● 新たに衛星契約を締結されるお客さまで、すでにお支払いされた地上受信料と衛星受信料との差額が生じた場合は、お申込み受理後の翌偶数月に差額を請求させていただきます。
● 平成 26 年４月以前に受信料を前払いされているお客さまは、平成 26 年４月以降の消費税の差額をお申し込み受理後の翌偶数月に請求させていただきます。
● 残高不足などにより口座振替が 2 回続けてできなかった場合、自動的に団体一括支払の適用外となり、NHK からの直接受信料請求に切替わりますのでご注意ください。

My コミュファ

契約内容のご確認や、オプションサービスのお申込み･変更は、Myコミュファまたはお電話にてお手続きしていただくことができます。
Myコミュファは、タブレット･スマートフォンでもご利用いただけます。

ビジネスコミュファ光ホームページ
http://business.ctc.jp/commufa/
にアクセスし、「Myコミュファ」をクリックしてください。
※お客さまのご利用環境や時期により表示される内容が異なる場合があります。

IDとパスワードを入力し、Myコミュファへログインします。

※画像はイメージです。　2015年2月現在

ご自身で確認・解決

ホームページが表示できない

エラーなどにより、ホームページが表示できない場合は、以下をご確認ください。

1. 入力したホームページの URL が正しいかご確認ください。
2. ケーブルが正しく接続されているかご確認ください。
3. ホームゲートウェイおよびパソコンを再起動してください。
4. パソコンの設定をご確認ください。
5. ホームゲートウェイの設定をご確認ください。

●DHCP サーバ機能が有効になっていますか?(ホームゲートウェイの初期設定では有効になっています)

無線 LAN で接続できない

パソコンにホームゲートウェイのネットワーク名(SSID)が表示されていない場合は、無線LANの電波が各機器まで届いていない可能性があります。
パソコンをホームゲートウェイの近くに移動した後、ネットワークの一覧を更新してください。
パソコンとホームゲートウェイを近づけてもネットワーク名(SSID)が表示されない場合は、以下の手順に従ってパソコンの状態をご確認ください。

1. パソコンに LAN ケーブルが接続されていないことをご確認ください。
2. パソコンの取扱説明書をご確認ください。

無線 LAN 機能が内蔵されているか各機器の取扱説明書をご確認ください。また外付け無線 LAN 子機をご利用の場合は無線子機がしっかりと取り付けられているかご確認ください。
無線 LAN 機能が内蔵されてない機器もしくは、無線子機が取り付けられていない機器は無線 LAN をご利用いただけません。

3. ご利用状況をご確認ください。

❶～❷を確認してもネットワーク名(SSID)が表示されない場合は、無線 LAN が正しく利用できない状態です。下表の原因と解決方法を参考に、ご利用のパソコン・無線子機の状態をご確認いただくか、それぞれのお問い合わせ先にご確認ください。

無線LAN子機取り付け方法	原 因	解決方法	お問い合わせ先
内蔵パソコン	無線LAN機能のスイッチがONになっていない。	パソコンの取扱説明書に従い、無線LAN機能のスイッチをONにします。	パソコンメーカー
	無線LAN機能が無線LANユーティリティソフトなどによって停止(無効化)されている。	パソコンの取扱説明書に従い、無線LANユーティリティソフトなどにより無線LAN機能を有効化します。	
外付け	無線LAN子機を使用するための設定が正しく完了していない。	無線LAN子機の取扱説明書に従い、再度設定を行います。	無線子機メーカー
	パソコンに無線LAN子機が接続されていない。	パソコンに無線LAN子機をしっかりと接続します。	

※「このワイヤレス接続を構成できません。このワイヤレス接続を管理するための別のプログラムを有効にしている場合は、それを使用してください。」と表示される場合は、ご案内している設定方法では無線 LAN の設定が行えません。
パソコンまたは無線子機に付属のソフトウエアでの設定が必要となりますので、無線 LAN 内蔵パソコンをご利用の場合はパソコンメーカーへ、外付け無線 LAN 子機をご利用の場合は、無線子機メーカーへ無線 LAN 設定方法をお問い合わせください。

上記の方法でもエラーが出てしまう場合は、ビジネスコミュファ光サポートデスク(0120-218-370)までお問合わせください。

ホームゲートウェイの電源再投入

※ホームゲートウェイは別機種となる場合があります。

① ぬく ▶ ② 10 秒待つ ▶ ③ つなぐ

ホームゲートウェイ 裏 面

ホームゲートウェイ 裏 面

④ 2～3 分待つ ▶

POWER 点灯
ステータス 点灯
光 電 話 点灯

⑤ ランプの状態を確認する

ホームゲートウェイ 側 面

光電話付加サービス開始後のホームゲートウェイ電源再投入について

光電話のサービス開始後、一部の付加サービスのお申し込み・解除をされる場合などに、下表の日程でホームゲートウェイの電源再投入が必要となります。

変更希望日が、お申し込み・解除の手続きをされた日の2営業日以降の場合	変更希望日以降
変更希望日が、お申し込み・解除の手続きをされた日の翌日の場合	変更希望日の午後以降

※「変更希望日」とは、「My コミュファ」にて、「変更希望日」として入力していただいた日付となります。
※変更希望日として、土日祝日をご指定の場合には、翌営業日の午後以降となる場合があります。

本操作を実施されない場合には、変更希望日から最大で7日後に変更が有効となります。

機器の取り扱いについて

ビジネスコミュファ光で使用する光ファイバーケーブル、ホームゲートウェイ･回線終端装置（以下、回線終端装置など）の設置は、ビジネスコミュファ光指定の工事担当者が行います。
このページでは、お客さまおよび他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためにお守りいただきたいことを説明しています。
ご使用になる前に本ページ注意事項を必ずお読みいただき、正しくご使用ください。
また、取り扱いを誤ったために生じた回線終端装置などの故障、データの消失･破損などは、ビジネスコミュファ光の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。
注意事項として、誤った取り扱いにより発生が想定される危害や損害の程度を、「🚫 禁止」「❗ 強制」「⚠ 注意」表示で区分し、説明しています。表示の意味をご確認いただき、注意事項をお読みください。
また、ホームゲートウェイ･回線終端装置などに付属の取扱説明書などの注意事項もお読みください。

表示の意味

警 告 誤った取り扱いをすると「人が死亡または重傷※1 を負う可能性が想定される」内容を示しています。
注 意 誤った取り扱いをすると「人が傷害※2 を負う可能性が想定される」内容、および「物的損害※3 のみの発生が想定される」内容を示しています。

※1. 重傷＝失明・けが・やけど・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指す
※2. 傷害＝治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などを指す
※3. 物的損害＝家屋・家財および家畜・ペットにかかわる損害を指す

🚫は、「禁止」（してはいけないこと）の内容を示します。 ❗は、指示する行為の「強制」（必ず守ること）を示します。
⚠は、「注意」を示します。

注意事項

警 告

🚫回線終端装置などの分解や改造をしないでください。
●火災、感電、けがの原因になります。

🚫雷のときは光ファイバーケーブル・回線終端装置などに触らないでください。
●感電の原因になります。

🚫強い衝撃を与えたり、落としたり、強く圧迫したりしないでください。
●ショートの原因になり、火災や感電、また破損によるけがをする恐れがあります。

🚫湿気・ほこりの多い場所や油煙、湯気、腐食性ガス、火花や静電気を発生する機器の近くでは回線終端装置などを使用及び保管しないでください。
●ショートや故障の原因になり、火災や感電の恐れがあります。

🚫電源コンセントや配線器具の定格を超える使い方はしないでください。
●たこ足配線などによって、コンセントの定格を超える電流が流れると発熱による火災の原因になります。

🚫光ファイバーケーブルには損害を与えないでください。また、万一、光ファイバーケーブルが破損した場合は、その断面を覗かないでください。
●レーザーダイオードの光線により、失明の恐れがあります。

🚫回線終端装置に接続されている光ファイバーケーブルを抜かないでください。
●レーザーダイオードの光線により、失明の恐れがあります。
●回線終端装置が故障する恐れがあります。

❗AC100 ボルトの電源で回線終端装置などをご使用ください。
●異なる電源電圧でのご使用は、火災や感電の原因になります。

❗小さなお子さまの手が届かないところに回線終端装置などを配置してください。
●回線終端装置などの落下によるけがや、ケーブルやコネクタ類でけがをする恐れがあります。

注 意

⚠静電気に注意してください。
●人体や衣服の静電気によって部品の破壊やデータの消失を生じる恐れがあります。
●回線終端装置などに触れる前に金属（ドアのノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体や衣服の静電気を取り除いてください。

⚠AC アダプタの取り扱いに注意してください。
●高温になる恐れがあります。動作中、および動作直後は不用意に触らないでください。
●AC アダプタを振り回さないでください。

⚠回線終端装置などを設置しなおす、または、ケーブルを接続しなおすときは、パソコンおよび周辺機器に記載されている警告・注意に従ってください。

ctc 中部テレコミュニケーション株式会社

ビジネスコミュファ光サポートデスク

サービス・料金に関するお問合せ窓口

受付時間／平日9：00～19：00
（土・日・祝日および年末年始を除く）

故障・障害

受付時間／24時間365日
対応時間／ご契約内容に準じます

ファイバー　みんなオフィス
0120-218-370 通話料無料
携帯・PHS からも OK！

お問い合わせの際に、本人確認をさせていただくことがございます。お客さま ID などが必要になりますので、
登録内容通知書などをご用意ください。個人情報保護にご理解・ご協力をお願いします。

http://business.ctc.jp/commufa

●本書は改良のために予告なく変更することがあります。
●本書記載の価格には消費税等相当額は含まれておりません。ご請求の際は上記金額に消費税相当額を加算し、1 円未満の端数を切り捨てます。
また、消費税率および地方消費税率が改定された場合は、改定後の税率によるものとします。
●本書の記載は特段の注記のない場合は 2015 年 2 月現在の内容です。

201502